

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	アメリカシロヒトリ等防除事業			事業コード	0770
担当課等	所属名	都市整備部 公園みどり課	担当係名		
	課長名	都市整備部 公園みどり課	担当者名	旭広行	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	うるおいのある公園・街路樹の確保	コード 4
	基本事業	私的空間の緑化推進	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 8款 4項 6目 アメリカシロヒトリ防除事業 (002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 14年度～)					
事務事業の概要	市街地の緑の保全を図るため、アメリカシロヒトリ等の自主防除の推進及び支援を行う。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
都市化に伴い、市内でもアメリカシロヒトリの発生が拡大し被害が深刻化したため。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
器具の増設及び器具の不具合等の要望、問い合わせ。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
都市化に伴い発生区域が拡大しているが、散布する薬剤が人に及ぼす影響が懸念されている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市民数	単位	人
			B.	単位	
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. ビラ・ポスター配布部数	単位	枚
			B. 苦情受付処理回数	単位	回
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 貸出器具等利用回数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	回
			B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
			C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	私的緑化推進制度の利用件数(単位: 件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市民数	人	292035	297267	297267	298148	298148		年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	ビラ・ポスター配布部数	枚	420	420	420	420	420		年度
活動 指標B	苦情受付処理回数	回	122	139	100	263	250		年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	貸出器具等利用回数	回	82	169	120	158	150		年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	53	50	50	60	184		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	53	50	50	60	184	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	53	50	50	60	184		*****
	延べ業務時間数	時間	500	500	500	500	500		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,053	2,050	2,050	2,060	2,184	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 身近な緑を害虫から守り育てていくことは「市民参加により花と緑を増やす」ことに結びつくため。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市街地の緑を保全する目的で、市として「所有者の自主防除」が早期・円滑に実施できる体制を整えておかななくてはならないため。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 町内会及び一般市民といった自主防除を実施する必要があるすべての人を対象としているため。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 事業内容を充実させることにより向上できるが意図としては変わらない。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 周知活動の充実, 設置ステーションの見直し等で自主防除の促進と緑の保全向上を望める。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: アメリカシロヒトリ等の発生が拡大し緑を保存できなくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 教育委員会総務課(学校関係)及び環境企画課(保護庭園保存樹木)の樹木防除委託事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 各々の責任により早期に防除を行うことが重要であり支援事業との線引きが必要であるため。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業費の内訳が薬剤と器具点検のみであり、必要最小限の機能であることから、削減できない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 最小限の人数で対応しており、削減すれば発生集中時に現地調査等の対応に支障をきたす恐れがある。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 発生時期に器具の貸し出し希望が集中するため器具の増設が必要である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 防除対象樹木は市民等の所有であり、使用する薬剤について「防除実施側の負担」とすることは可能であるが、防除を見送ることが懸念され発生の拡大に繋がる恐れがある。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 器具貸し出し実績のないステーションを廃止し、要望の多い地域にステーションを新設する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) ステーションの周知等を図るため、ポスターチラシ等による印刷費や問い合わせ増による人件費等の増が考えられる。また、老朽化した器具の更新にかかる費用の増も併せて問題となる。ただし情報提供と貸し出し等支援が連動して機能するようになれば次第に安定すると考えられる。器具の更新については、毎年度の器具点検の強化、部品交換を徹底することにより器具の更新時期を遅らせることで解消されると思われる。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <table border="0"> <tr> <td>① 必要性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td>○ 妥当</td> <td>● 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり	② 有効性	● 妥当	○ 見直し余地あり	③ 効率性	○ 妥当	● 見直し余地あり	④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>私的空間にある樹木への防除を支援することにより、市街地全体の緑の保全に資する事業であることから、今後も、広報を活用した制度の周知を図るなど、改善に取り組み事業を継続することが必要である。</p>
① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
② 有効性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
③ 効率性	○ 妥当	● 見直し余地あり												
④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり												

今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携				
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止					
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>被害の拡大を防止するためには、面的な広がりを持った事業展開を図る必要がある。気候条件による発生状況の変化などの課題があるが、地域における害虫発生時の出動体制の構築、定期的な駆除を町内会活動に組み込むよう働きかける必要がある。</p>						